

# Al Suite III

Al Suite III は、ASUSの独自ソフトウェアやツールを統合して一つのインターフェースで使用できる ようにする統合管理ツールです。オールインワン・インターフェースにより、さまざまな機能を素早 く簡単に起動することができます。

# Al Suite III をインストールする



- Windows<sup>®</sup> 7 / Windows<sup>®</sup> 8 環境下にAI Suite III をインストールするには、管理者権限が 必要です。
- Wi-Fi / Bluetooth モジュール搭載モデルをご利用の場合は、AI Suite III のWi-Fi / Bluetooth 機能に関連するソフトウェアをインストールする前に、サポートDVDから「ASUS Bluetooth 4.0 / Wi-Fi ドライバー」をインストールしてください。
- サポートDVDに収録のプログラムおよびインストールプログラムを実行するには、管理者 権限が必要です。

手順

### Windows<sup>®</sup>7の場合

- 1. サポートDVDを光学ドライブに挿入します。
- 2. OSの自動実行機能(オートラン)が有効の場合、光学ドライブに対して行う操作を選択しま す。「ASSETUP.exeの実行」をクリックし、メインメニューを起動します。



3. 「ユーティリティ」タブ内の「Al Suite III」をクリックし、Al Suite III をインストールします。

### Windows<sup>®</sup>8の場合

- 1. サポートDVDを光学ドライブに挿入します。
- 2. 自動実行機能が有効の場合、光学ドライブに対して行う操作を選択します。
- 3. 「ASSETUP.exeの実行」をクリックし、メインメニューを起動します。
- 4. 「ユーティリティ」タブ内の「AI Suite III」をクリックし、AI Suite III をインストールします。



メインメニューを手動で起動する場合は、サポートDVDの BINフォルダーから「ASSETUP.exe」 を実行します。

# Al Suite IIIのメインメニューを起動する

### Windows<sup>®</sup>7の場合

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「ASUS」→「AI Suite III」の順にクリックします。

または、タスクトレイののアイコンをクリックすることでもメイン画面を起動することができます。

### Windows<sup>®</sup>8の場合

スタート画面の「Al Suite III」をクリックします。



# AI Suite IIIメインメニュー

Al Suite IIIのメインメニューから、各機能やアプリケーションを起動することができます。また、画面には常に動作周波数、各電圧や温度などが表示されているので、モニタリングしながらの細かい調整を行うことが可能です。

メインメニューバーを表示するには、ウィンドウ上部タイトルバーの Messe をクリックします。 AI Suite III には2つのバージョンがあり、対応バージョンはご購入のモデルにより異なります:

- Dual Intelligent Processors 4 with 4-Way Optimization
- Dual Intelligent Processors 2 with Performance and Power Saving Utilities

本マニュアルで使用されているイラストや画面は実際とは異なる場合があります。

# **Dual Intelligent Processors 4**



### Dual Intelligent Processors 4 - メインメニューバー



# **Dual Intelligent Processors 2**

			メイ	ンメニューバー	-
ASLIS Performance and Power S	aving Utilities				• <b>• • · · ·</b>
Date DIGI+ VRM	😫 EPU	🖌 три	X Fan X	pert 2	
CPU					
CPU Load-line Calibration Level 1 CPU Current Capability CPU Power Phase Control Optimized Externe	CPU F CPU F	Power Thermal Control 1 130°C Aultage Frequency Ault Spread Spetrum VRM Fixed Frequency Contect 2 Prequency Mode	CPU Power A higher ther GCC, patients	Thermal Control perature brings a wider transfer the overclocking of al.	CPU power thermal colorrance to enlarge
Fast	• •		" Do not remov be monitored	e the thermal module. The ti	
CPU Frequency     Core 0     Core 0	Voltage CPU Core 0 Voltage CPU Core 1 Voltage CPU Core 2 Voltage CPU Core 3 Voltage +12V +5V	0.096 V 0.000 V 0.000 V 12228 V 5.080 V	ard 31.0 °C	CPU fan 1 CPU_OPT Chassis fan 1 Chassis fan 2 Chassis fan 3	0 rpm 0 rpm 0 rpm 0 rpm 0 rpm 0 rpm

Dual Intelligent Processors 2 - メインメニューバー



利用できる機能はご利用のモデルにより異なります。

18

# Al Suite IIIユーティリティー

# Dual Intelligent Processors 4 with 4-Way Optimization

Dual Intelligent Processors 4 は、TPU、EPU、DIGI+ Power Control、FanXpert 2の4つのユーティ リティに加え、EPUの動作モードを即座に変更することで消費電力の削減をサポートするPower Saving Formulaを加えた5つのユーティリティサービスを統合した、まったく新しいシステムコン トロールソリューションです。

### 4-Way Optimization

TPU、EPU、DIGI + Power Control、Fan Xpert 2の設定を、ボタン一つで最適化することができます。



### メイン画面





4-Way Optimizationの実行中は、ファンやデバイスを取り外したり、UEFI BIOSの設定を変更しないでください。

### 4-Way Optimizationを実行する

4-Way Optimization ボタンをクリックし「スタート」を選択することで、現在のシステム構成や環境 に基づいてパフォーマンスを自動的に最適化する4-Way Optimizationが実行されます。

Name CPU fan	Fan Position CPU	8	• • • •	
<ul> <li>Advanced Settin</li> </ul>	ngs			



- 4-Way Optimizationの実行中、システムは自動的に再起動を複数回実行します。
- Windows®8をお使いの場合は、4-Way Optimizationの状態を確認するためにシステム 再起動後にスタート画面の「デスクトップ」タイルを選択し、デスクトップ画面を表示してく ださい。

### TPU

TPUでは、CPUのベースクロックや動作周波数、CPUコア電圧/キャッシュ電圧、システムの安定性やパフォーマンスに関連する各種電圧を手動で細かく調整することができます。



CPU電圧の調節を行う前にCPUに付属の説明書や仕様書等を必ずご確認ください。設定値が 高すぎるとCPUの損傷、低すぎるとシステムが不安定になる原因となることがあります。

システム保護の観点から、本ユーティリティで設定した内容はBIOSに反映されません。よってシ ステムを再起動した際にも本ユーティリティでの設定は反映されず、BIOS設定値で起動します。 本ユーティリティで設定した内容を継続して使用するには、設定をプロファイルとして保存し、シ ステム起動後に手動でプロファイルを読み込ませてください。

### TPUを使用する

### **CPU Frequency**



S

本ユーティリティでCPU動作倍率を設定する前に、UEFI BIOS Utility の「CPU Core Ratio」 を[Auto]に設定してください。詳細はユーザーマニュアルのUEFI BIOS設定に関する項目 をご覧ください。

CPU動作倍率の調整バーの横に表示されるイメージは、CPUコアの状態を表示します。
 表示されるバーの数はCPUにより異なります。

### GPU Boost



### EPU

EPUは電力管理をアシストするツールで、システムの多様な電力要求に応えます。このユーティリティには4つのモードがあり、状況に応じて設定を行うことで、システムの消費電力を抑えることができます。また、各モードでは個別にCPU電圧の調整や、ファンプロファイルの設定を変更することが可能です。

### EPUを使用する

### Auto

	CPU電圧	設定			
	ligent Processors 4	SA EPII	Datt DiGit Press Control	• • · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
Auto	High Performance	Max Power Saving		, <u>,</u>	
	Voltage Decrement • auto manu	Ist			
Auto	Enable Away Mode  Time Monitor Off	Sieep	▶ 2 hours		- Away Modeの 有効/無効
Auto	Fan Profile Standard (ASUS)			* \	
					- ファンプロファイル
( )			Default Undo	> Apply	- 設定を適用する
		デフォル	ト設定	- 最後に適用された(	直に戻す

# Sight Pedermance Under Away Modeの 有効/無効 Igigh Pedermance Bresp 1 har

### **High Performance**

### Max Power Saving

CPU電用	E設定					— CPU最大電力
ASUS Dual Intell	igent Processors	4			? X	
😪 4-Way Optimiz	ation	🖌 τρύ	😜 EPU	Dial# DIGI+ Power Control	🔏 Fan Xpert 2	
Auto	Hij		Max Power Saving			
	Voltage D a S Configured	ecrement uto manual 1 Max CPU Power 3 6	W Recomme	nd		ー CPU最大電力の 推奨設定
Max Power Saving	Enable Aw Time Monitor	ay Mode Off ► 30 i	Sieep minutes	1 hour		— Away Modeの 有効/無効
	😢 Fan Profile	standard (ASUS)				
				Default U	indo Apply -	一設定を適用する
ファンフ	゚ロファイル・		デフォルト	設定 —	ー最後に適用された	値に戻す



- 「Configured Max CPU Power(CPU最大電力)」の設定を変更した場合、Windows® OS のシステム情報で動作周波数が800MHzとして表示される場合があります。正確なCPU動 作周波数は、手動で設定したCPU最大電力の値により変化します。
- 「Configured Max CPU Power(CPU最大電力)」の設定を変更した場合、CPUへ供給される供給電力量が減少し、高負荷時のパフォーマンスは低下します。デフォルト状態に戻す場合は、EPUの設定を変更しシステムを再起動してください。

### Away Mode



### DIGI+ Power Control

DIGI+ Power Controlでは、CPUとメモリーの周波数とVRM電圧を細かく調整することが可能で、 システムの効率性とパフォーマンス、安定性を高めることができます。

### **CPU** Power



### CPU Load-line Calibration

CPU負荷時の電圧の低下を補償するレベル(CPUへの供給電圧)を設定します。高い値を設定することにより、電圧の降下を防ぎオーバークロックの範囲を広げることができます。ただし、CPUと電圧調整モジュール(VRM)からの発熱量は増加します。

### **CPU Current Capability**

2

3

4

CPUに供給する電流の上限値を設定します。高い値を設定することにより、電力供給量が増加しオ ーバークロック可能な範囲が広がりますが、VRMの消費電力は増加します。

### **CPU Power Phase Control**

CPU用電圧調整モジュールの動作フェーズ数の制御方法を設定します。システム負荷の高い状態 で稼働フェーズ数を増やすことにより、高速過渡応答と高い伝熱性能を得ることができます。システ ム負荷の低い状態で稼働フェーズ数を減らすことにより、VRMの変換効率が向上し発熱を抑えるこ とができます。

### **CPU Power Thermal Control**

CPUへの供給電圧を調整しシステム温度をコントロールします。高い値を設定することにより、電圧の降下を防ぎオーバークロックの範囲を広げることができます。ただし、CPUと電圧調整モジュールからの発熱量は増加します。

5	
-	

### **CPU Voltage Frequency**

CPU用電圧調整モジュール(VRM)のスイッチング周波数の制御方法を設定します。スイッチング周波数を高くすることでVRMの過渡応答を高めることができます。ただし、発熱量は増加します。

# 6

### Active Frequency Mode

Active Frequency Mode の有効/無効を設定します。この機能を有効にすることで拡張された省電力機能の性能を発揮し、CPUの消費電力を抑えながら過渡応答を高めることができます。



### **CPU Power Duty Control**

CPU用電圧調整モジュール(VRM)の制御方法を設定します。温度バランスまたは電流バランス、どちらを重視して制御を行うかを選択します。電流バランスを重視することにより、オーバークロック時に安定した動作を得ることができます。

### **DRAM Power**



設定を適用する

1

2

### **DRAM Current Capability**

メモリーに供給する電流の上限値を設定します。高い値を設定することにより、電力供給量が増加 しオーバークロック可能な範囲が広がりますが、VRMの消費電力は増加します。

### DRAM Voltage Frequency

メモリー用電圧調整(VRM)のスイッチング周波数を設定します。高い値を設定することにより、電力供給量が増加しオーバークロック可能な範囲は広がりますが、VRMの消費電力は増加します。

### 3

### **DRAM Power Phase Control**

メモリー用電圧調整モジュールの動作フェーズ数の制御方法を設定します。[Extreme]は全ての電 圧調整モジュールを稼働することによってシステムパフォーマンスが向上し、[Optimized]は効率的 に電圧調整モジュール数を制御します。



実際のパフォーマンスは取り付けられたCPUとメモリーによって異なります。

本項目の設定を変更する場合は、必ず適切な冷却装置を取り付けた上で行ってください。

### Fan Xpert 2

FAN Xpert 2 は、取り付けられた冷却ファンを自動で検出し、ファンの仕様や取り付け位置に基づいて最適な回転数に調整します。

### Fan Xpert 2 を使用する



### カスタマイズ設定

### Smart Mode

システムの温度に基づいて、ファン回転数の反応速度を調節することができます。



### **RPM Mode**

CPU温度が75℃を下回った場合のファン固定回転数を設定します。





- ・ CPU温度が75℃を超えた場合、ファンは自動的に最大回転数で動作します。
- Fan Xpert 2 は、外部ファンコントローラーに接続されたファンを正常に検出・制御することはできません。
- 2ピン接続のファンはFan Xpert 2 で使用することはできません。2ピン接続のファンを接続した場合、ファンは最大回転数でのみ動作します。
- CPUファンまたはケースファンを変更した場合、再度Fan Tuning(ファンの調整)を行う必要 があります。

# Dual Intelligent Processors 2 with Performance and Power Saving Utilities

Dual Intelligent Processors 2 は、TPU、EPU、DIGI+ VRM、FanXpert 2の4つのユーティリティでシ ステムを最適化します。



利用できる機能はご利用のモデルにより異なります。

### DIGI+ VRM

ASUS DIGI+ VRM は、CPUとメモリーの周波数とVRM電圧を細かく調整することが可能で、システムの効率性とパフォーマンス、安定性を高めることができます。

### DIGI+VRMを使用する



### **CPU Load-line Calibration**

CPU負荷時の電圧の低下を補償するレベルレ(CPUへの供給電圧)を設定します。高い値を設定することにより、電圧の降下を防ぎオーバークロックの範囲を広げることができます。ただし、CPUと電圧調整モジュール(VRM)からの発熱量は増加します。

### CPU Current Capability

2

3

CPUに供給する電流の上限値を設定します。高い値を設定することにより、電力供給量が増加しオ ーバークロック可能な範囲が広がりますが、VRMの消費電力は増加します。

### **CPU Power Phase Control**

CPU用電圧調整モジュールの動作フェーズ数の制御方法を設定します。システム負荷の高い状態 で稼働フェーズ数を増やすことにより、高速過渡応答と高い伝熱性能を得ることができます。システ ム負荷の低い状態で稼働フェーズ数を減らすことにより、VRMの変換効率が向上し発熱を抑えるこ とができます。

Δ	
U	/

5

6

### **CPU Power Thermal Control**

CPUへの供給電圧を調整しシステム温度をコントロールします。高い値を設定することにより、電圧の降下を防ぎオーバークロックの範囲を広げることができます。ただし、CPUと電圧調整モジュールからの発熱量は増加します。

### CPU Voltage Frequency

CPU用電圧調整モジュール(VRM)のスイッチング周波数の制御方法を設定します。スイッチング周波数を高くすることでVRMの過渡応答を高めることができます。ただし、発熱量は増加します。

### Active Frequency Mode

Active Frequency Mode の有効/無効を設定します。この機能を有効にすることで拡張された省電力機能の性能を発揮し、CPUの消費電力を抑えながら過渡応答を高めることができます。

### CPU Power Duty Control

CPU用電圧調整モジュール(VRM)の制御方法を設定します。温度バランスまたは電流バランス、どちら を重視して制御を行うかを選択します。電流バランスを重視することにより、オーバークロック時に安 定した動作を得ることができます。

### EPU

EPUは電力管理をアシストするツールで、システムの多様な電力要求に応えます。このユーティリティには4つのモードがあり、状況に応じて設定を行うことで、システムの消費電力を抑えることができます。また、各モードでは個別にCPU電圧の調整や、ファンプロファイルの設定を変更することが可能です。

### EPUを使用する

Auto



### **High Performance**

ASUS Performance and	d Power Saving Utilities		-	• · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
Dia# DIGI+ VRM	😜 EPU	🖌 три	🗶 Fan Xpert 2		
Auto	High Performance				
High Performance	Enable Away Mode Time Monter Cd	Steep 30 minutes d	> 1hor		– Away Modeの 有効/無効
			Default Und	lo Apply	- 設定を適用する
		デフォルト語		- 最後に適用された(	直に戻す



Max Power Saving

(a)

「Configured Max CPU Power(CPU最大電力)」の設定を変更した場合、Windows® OS のシステム情報で動作周波数が800MHzとして表示される場合があります。正確なCPU動 作周波数は、手動で設定したCPU最大電力の値により変化します。

「Configured Max CPU Power(CPU最大電力)」の設定を変更した場合、CPUへ供給され る供給電力量が減少し、高負荷時のパフォーマンスは低下します。デフォルト状態に戻す 場合は、EPUの設定を変更しシステムを再起動してください。

### Away Mode



### TPU

TPUでは、CPUのベースクロックや動作周波数、CPUコア電圧/キャッシュ電圧、システムの安定性やパフォーマンスに関連する各種電圧を手動で細かく調整することができます。



CPU電圧の調節を行う前にCPUに付属の説明書や仕様書等を必ずご確認ください。設定値が高すぎるとCPUの損傷、低すぎるとシステムが不安定になる原因となることがあります。

システム保護の観点から、本ユーティリティで設定した内容はUEFI BIOSに反映されません。よっ てシステムを再起動した際にも本ユーティリティでの設定は反映されず、UEFI BIOSの設定値で 起動します。本ユーティリティで設定した内容を継続して使用するには、設定をプロファイルとし て保存し、システム起動後に手動でプロファイルを読み込ませてください。

### TPUを使用する

### **CPU Frequency**



In

- 本ユーティリティでCPU動作倍率を設定する前に、UEFI BIOS Utilityの「CPU Core Ratio」 を[Auto]に設定してください。詳細はユーザーマニュアルのUEFI BIOS設定に関する項目 をご覧ください。
- CPU動作倍率の調整バーの横に表示されるイメージは、CPUコアの状態を表示します。
   表示されるバーの数はCPUにより異なります。

### Auto Tuning



### Fan Xpert 2

FAN Xpert 2 は、取り付けられた冷却ファンを自動で検出し、ファンの仕様や取り付け位置に基づいて最適な回転数に調整します。

### Fan Xpert 2を使用する



### カスタマイズ設定

### Smart Mode

システムの温度に基づいて、ファン回転数の反応速度を調節することができます。



### **RPM Mode**

CPU温度が75℃を下回った場合のファン固定回転数を設定します。

	•			4	
Diat# DIGI+ VRM	🔁 EPU	TPU		Fan Xpert 2	
Smart Mode	RPM Mode				
3950					
T					
					$\sim$
	Full Speed				
					Maximum Speed:
					Minimum Speed:
					Controllable Rance:
6	5 75 85 °C				
		0.0 (	0 0		



CPU温度が75℃を超えた場合、ファンは自動的に最大回転数で動作します。

- Fan Xpert 2 は、外部ファンコントローラーに接続されたファンを正常に検出・制御することはできません。
- 2ピン接続のファンはFan Xpert 2 で使用することはできません。2ピン接続のファンを接続した場合、ファンは最大回転数でのみ動作します。
- CPUファンまたはケースファンを変更した場合、再度Fan Tuning(ファンの調整)を行う必要 があります。

# USB 3.0 Boost

ASUS USB 3.0 Boostは、オンボードのUSBポートに接続されたUSBストレージデバイスの高速なデータ転送を実現します。また、最新のUASP (USB Attached SCSI Protocol)をサポートします。USB 3.0 Bootsによって、簡単にUSB ストレージデバイスの転送速度を向上させることができます。

### USB 3.0 Boost を起動する

Al Suite III のメインメニューバーを表示し、「USB 3.0 Boost」をクリックします。

### USB 3.0 Boostを使用する

- 1. USB ストレージデバイスをUSB 3.0 ポートに接続します。
- 2. USB 3.0 Boost の設定を行うデバイスを選択します。
- 3. 「USAP」または「Turbo」ボタンをクリックし動作モードを切り替えます。通常の転送速度に 戻す場合は「Normal」ボタンをクリックします。





USB 3.0 Boostで向上するパフォーマンスは、取り付けられたUSB ストレージデバイスによって異なります。

# **USB BIOS Flashback**

USB BIOS Flashbackを使用することで、どなたでも簡単に最新BIOSの確認とダウンロードを実行し、USB BIOS Flashback 用のUSBストレージを作成することができます。

### USB BIOS Flashbackを起動する

Al Suite III のメインメニューバーを表示し、「USB BIOS Flashback」をクリックします。



USB BIOS Flashbackは特定モデルでのみご利用いただけます。

### USB BIOS Flashbackを使用する



### BIOS更新確認スケジュールを設定する

- 1. 更新スケジュール設定のプルダウンメニューで、更新状況のチェック間隔を設定します。
- 2. 「適用」をクリックして設定を保存します。「キャンセル」をクリックすると、設定は変更前の状態に戻ります。

### 最新のBIOSをダウンロードする

ダウンロードを開始する前にUSBポートにUSBストレージデバイスを接続してください。

手順



3. ダウンロードが完了したら「**OK**」をクリックします。





USB BIOS Flashback Wizardを使用するには、インターネット接続が必要です。

# USB Charger+

USB Charger+は、特定のUSBポートに接続したすべてのUSBデバイスを標準USBデバイスと比較して約3倍の速さで充電することができます。この機能を有効に設定することで、システムがOFFの状態でもスタンバイ電源でUSB機器を充電することができます。



ErPに関する設定がUEFI BIOS Utilityにある場合は、USB Carger+を使用する前に設定を無効に してください。(例:UEFI BIOS Utility 「Advanced」→「APM」→「ErP Ready」を[Disabled]に設定)



USB Charger+は特定モデルでのみご利用いただけます。

### USB Charger+を起動する

Al Suite III のメインメニューバーを表示し、「USB Charger+」をクリックします。

### USB Charger+を使用する



# Wi-Fi Engine

Wi-Fi Engineはワイヤレスネットワークに接続するだけではなく、お使いのコンピューターをワイ ヤレスネットワークのアクセスポイントとして使用し、IEEE 802.11nネットワークを共有することが できます。

### Wi-Fi Engineを使用する

Al Suite III のメインメニューバーを表示し、「Wi-Fi Engine」をクリックします。





### Client Modeを使用する

システムをアクセスポイントまたはホストルーターに接続することができます。 手順

- 1. Wi-Fi Engineメニューから「Client Mode」をクリックし「ネットワーク接続」ウィンドウを開き ます。
- ワイヤレスネットワーク接続を設定するネット ワークアダプターをダブルクリックします。

					×
🕢 🕘 🗢 🙀 « Net 🕨 Netw	ork Conn 🕨	• +• Search /	letwork Connections	_	ρ
Organize 👻 Connect To	Disable this network	device »	<u>8</u> : •		0
Wireless Network Com Not connected Acheros AR9485 Wirele	ection ss Network.	Wireless Netwo Disabled Microsoft Virtua	rk Connection 2 al WiFi Miniport A		

 ネットワークリストから、接続を行うアクセスポイントまたはホ ストルーターのネットワーク名(SSID)を選択します。



# S

パスワードが不明な場合、ネットワーク管理者にお問い合わせ ください。

### AP Modeを使用する

お使いのコンピューターをワイヤレスネットワークのアクセスポイントとして使用し、ネットワークを共有することができます。

Wi-Fi Engineメニューから「AP Mode」をクリックします。

/ISUS	S Wi-FiEn	ngine	• · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
		Matural Name (1990)	
		ASUS-73450 (5-12 characters , ex: My Computer)	<ul> <li>ネットワーク名 (SSID)</li> </ul>
		Password:	パフワセキュリティキー
		(8-12 characters)	(暗号化キー)ード
		Confirm Password:	
		Internet Connection Sharing:	
		Wi-Fi V AP Mode	— セキュリティキー の確認
t,	Back		ー AP Modeの <sub>Disable</sub>
前の画面に戻	3	ー 共有するインターネット 接続の選択	AP Modeの 有効化
Ø	•	AP Modeにおけるインターネット接続共有はネットワークアタ ています。	「プタードライバーに依存し
	•	Windows® 8の制限により、AP Modeを初めてセットアップする あります。	る場合は数分かかる場合が
	•	AP Modeでは、2.4GHz帯を使用して通信を行うため、5GHz帯 802.11ac規格での通信を行うことはできません。	のみを利用するIEEE
	•	AP Modeは、Windows® OSのSoftAP機能を使用しています。A 802.11nを利用しており、Windows® OSのSoftAP機能の制限に しています。	NP Modeの通信規格はIEEE こより、2.4GHz帯のみに対応
	•	製品付属のWi-Fiモジュールを使用した場合、AP Modeのリンす。この制限はWi-Fiモジュールに起因するもので、40MHz幅( 接続することで、リンク速度300Mbpsで通信することができま	ク速度上限は144Mbpsで 1T40)を利用してリピーター す。
	•	AP Modeで通信する際の暗号化方式は、WPA2-PSKと互換性 的に利用されます。その他の暗号化方式を利用することはでき い。RSNA-PSKの詳細については、下記URLをご覧ください。 http://msdn.microsoft.com/ja-jp/library/ff570721.aspx	のある「RSNA-PSK」が自動 fませんのでご注意くださ

# Wi-Fi GO!/Remote GO!

Wi-Fi GO! /Remote GO! は今まで以上に簡単にホームエンタテインメントを楽しむことのできる 非常に便利な機能です。同一ネットワーク内のコンピューターがあればWi-Fi接続でスマートデ バイスによる遠隔操作やファイル転送だけでなく、スマートデバイスをDigital Living Network Alliance(DLNA)対応デバイスのハブとして使用することで、ネットワークを介してあなたのPCに保 存されているHDコンテンツ、音楽、写真、動画などをDLNA対応デバイスで簡単にお楽しみいただ くことができます。

機能	ユーティ	リティー
	Wi-Fi GO!	Remote GO!
Cloud GO!	$\checkmark$	$\checkmark$
Remote Desktop	$\checkmark$	$\checkmark$
DLNA Media Hub	$\checkmark$	$\checkmark$
File Transfer	$\checkmark$	$\checkmark$
Smart Sensor Control	$\checkmark$	-
Remote Keyboard & Mouse	$\checkmark$	-
Capture & Send	$\checkmark$	-



本機能を使用するすべてのデバイスは同一ネットワーク上にある必要があります。



- 本マニュアルで使用されているイラストや画面は実際とは異なる場合があります。
- Wi-Fi GO!とRemote GO!のシステム要件ついては、後述の「システム要件」ページをご覧ください。
- ・ Wi-Fi GO! またはRemote GO!は特定モデルでのみご利用いただけます。

### Wi-Fi GO!を起動する

Al Suite III のメインメニューバーを表示し、「Wi-Fi GO!」をクリックします。



### Remote GO!を起動する

Al Suite III のメインメニューバーを表示し、「Remote GO!」をクリックします。





- Wi-Fi GO! またはRemote GO! 機能を使用するには、スマートデバイスにWi-Fi GO! & NFC Remoteアプリケーションをインストールする必要があります。
- 不正なアクセスからコンピューターを保護するために、使用を開始する前に かをクリックし、パスワードを設定することをお勧めします。
- Wi-Fi GO! またはRemote GO! 機能を使用するには、AI Suite IIIユーティリティを起動する 必要があります。

### Wi-Fi GO! & NFC Remote

Wi-Fi GO! & NFC RemoteではWi-Fi接続を通じ、スマートデバイスでコンピューターを遠隔操作 することができます。

### Wi-Fi GO! & NFC Remoteを起動する

 スマートデバイスの無線機能をオンにします。お使いのスマートデバイスとコンピューター が同一ネットワーク上にあることをご確認ください。



スマートデバイスのWi-Fi接続方法については、ご利用デバイスの取扱説明書をご覧ください。

- 一覧から接続を行うコンピューターをタップします。



### Wi-Fi GO! & NFC Remote (with Wi-Fi GO!)



### Wi-Fi GO! & NFC Remote (with Remote GO!)





利用できる機能はご利用のスマートデバイスにより異なります。

### Cloud GO!

Cloud GO! は複数のクラウドストレージを管理することのできる統合プラットフォームで、クラウド ストレージをより使いやすく、より拡張性を高め、より効率的にします。

Cloud GO!を使用する前に、システムの日付と時刻が正しく設定されていることをご確認ください。

### Cloud GO!を使用する

手順

- 1. Wi-Fi GO! / Remote GO! メインメニューから「Cloud GO!」を開始します。
- 2. 「起動」をクリックし、Cloud GO!を起動します。初回起動時は使用許諾に同意をチェックしてください。
- 3. 利用したいクラウドストレージサービスを選択し、「Sing in」をクリックしてサービスにログ インします。



スマートデバイスでクラウドストレージサービスにアクセスするには、事前にコンピューターの Wi-Fi GO! / Remote GO!で各サービスにログインしてください。この際「Remember me」を必ず チェックしてください。



### クラウド間のコンテンツを同期する

手順

- 1. 同期を行いたいファイルをチェックし、「**Sync Clouds**」ボタンをクリックします。フォルダー は同期することはできません。
- 同期を行いたいクラウドストレージサー ビスをチェックし「OK」をクリックします。



コンピューターのローカルドライ ブにファイルを保存したい場合は、 「**Backup**」をチェックします。





- 仕様により、同期することができるファイルの最大ファイルサイズは、最大100MBまでとなります。
- クラウドストレージサービス間のファイル同期を実行した場合、同期されたファイルはクラ ウドストレージ内の「Wi-FiGO!」フォルダーに保存されます。Backupでローカルドライブ に保存したファイルは、Cドライブ直下の「MyFavorite」フォルダーに保存されます。

### スマートデバイスでCloud GO!を使用する

スマートデバイスでWi-Fi GO! & NFC Remoteを起動して対象のコンピューターに接続し、「Cloud GO!」を起動します。



スマートデバイスでクラウドストレージサービスにアクセスするには、事前にコンピューターの Wi-Fi GO! / Remote GO!で各サービスにログインしてください。この際「Remember me」を必ず チェックしてください。



### クラウドコンテンツを同期する

手順

- 1. 同期を行いたいファイルをチェックし、「同期」ボタンをタップします。フォルダーは同期する ことはできません。
- 2. 同期を行いたいクラウドストレージサービスをチェックし「**OK**」をタップします。
  - コンピューターのローカルドライブにファイル を保存したい場合は、「バックアップ先」をチェ ックします。
    - 仕様により、同期することができるファイルの 最大ファイルサイズは、最大100MBまでとなり ます。
    - クラウドストレージサービス間のファイル同 期を実行した場合、同期されたファイルはク ラウドストレージ内の「Wi-Fi GO!」フォルダー



に保存されます。バックアップでローカルドライブに保存したファイルは、Cドライブ直下の 「MyFavorite」フォルダーに保存されます。

### **Remote Desktop**

仮想リモートデスクトップを作成することによりスマートフォンやタブレットなどのスマートデバイ スからのアクセスとリアルタイム操作を容易にします。

### Remote Desktopを使用する

手順

- スマートデバイスでWi-Fi GO! & NFC Remoteを起動して対象のコンピューターに接続し、 「Remote Desktop」を起動します。
- 2. 「拡張モード」または「ミラーモード」を選択し、コンピューターを遠隔操作します。



### Windows<sup>®</sup> 8



## Windows<sup>®</sup> 7



### **DLNA Media Hub**

スマートデバイスをDLNA対応デバイスのハブとして使用することで、ネットワークを介して、あなたのPCに保存されているHDコンテンツ、音楽、写真、動画などをDLNA対応デバイスで簡単にお楽しみいただけます。

- DLNA Media Hub機能を使用するには、受信デバイス(クライアント)で事前に設定を行う 必要があります。次の手順に従って設定を行ってください。
  - 1. Windows Media<sup>®</sup> Playerを起動します。
  - Windows Media® Playerコマンドバーの「ストリーム」をクリックし、次の2つの項目を 有効にします。
    - プレーヤーのリモート制御を許可
      - デバイスでのメディア再生を自動的に許可
  - 送信デバイスとして使用するコンピューターは、Windows®のメディアストリーミング機能 を有効にする必要があります。

### コンピューターでDLNA Media Hubを使用する

Wi-Fi GO! / Remote GO! メインメニューから「DLNA Media Hub」を起動します。



### レシーバーを選択する

手順

- 1. 受信先を選択ボタンをクリックします。
- レシーバー(受信先)として使用するデバ イスをチェックし「OK」をクリックします。



ASUS Z87 Series AI Suite III

### メディアファイルを追加する

手順

- 1. 音楽、ビデオ、写真いずれかのタブで 国編集ボタンをクリックします。
- 「追加」をクリックし、ライブラリーまたは プレイリストに追加するファイルを選択し ます。
- 確認ダイアログの「OK」ボタンをクリック し、メディアファイルの追加を実行します。



### メディアファイルを削除する

手順

- 1. 音楽、ビデオ、写真いずれかのタブで 風集ボタンをクリックします。
- ライブラリーまたはプレイリストから削除 するファイルを選択します。
- 確認ダイアログの「OK」ボタンをクリック しメディアファイルの削除を実行します。



### スマートデバイスでDLNA Media Hubを使用する

スマートデバイスでWi-Fi GO! & NFC Remoteを起動して対象のコンピューターに接続し、「DLNA Media Hub」を起動します。

— プレイリストを選択	┏ メディアのタイプを選択	
Wi-Fi GO! & NFC Remote \ DLNA Media Hub		▲ 232 マートシーバーを選択
AC_DC - Guns For Hire		ь
AC_DC - Have a drink on me		
AC_DC - If You Want Blood (You've Got It)		
AC_DC - Rock & apos; N& apos; Roll Damnation		
AC_DC - Shoot To Thrill		
AC_DC - The Razors Edge		
AC_DC-Let There Be Rock		
Black Sabbath - Iron Man		
<b>۱۹۹</b> کد <b>ج</b>	II ■ ▶ ⊂(1) 00:01:33 00:03:25	
	û 0	÷

### **File Transfer**

ネットワークを介してコンピューターとスマートデバイス間で簡単にファイルを転送し共有することを可能にします。



コンピューターからファイルを送信する場合は、スマートデバイス側のファイル転送機能を有効 にする必要があります。



### ホストコンピューターからファイルを送信する

手順

- スマートデバイスに送信したいファイルを右 クリックし、コンテキストメニューから「送る」→ 「受信デバイス(ユーザー名)」の順にクリック します。「受信デバイス(ユーザー名)」はご使 用のスマートデバイスによって異なります。
- 2. 「転送が完了しました。」と表示されたら 「OK」をクリックしウィンドウを閉じます。

Preview Set as desktop background Edit Print Rotate right Rotate left Open with Share with	•	-		
Send to	×	1	Compressed (zipped) folder	
Cut Copy			Desktop (create shortcut) Documents	
Create shortcut Delete Rename			Fax recipient Mail recipient ME302C (Mercury Marches) USBKOTO (F:)	
Properties				



仕様により、PNG、BMP、JPG、GIF、TIFF ファイルフォーマット以外のファイルは、iOS デバイスに 転送することができません。

### スマートデバイスからファイルを送信する

手順

- スマートデバイスでWi-Fi GO! & NFC Remoteを起動して対象のコンピューター に接続し、「File Transfer」を起動します。
- 送信したいファイルをタップしてチェック し、「送信」をタップしてファイル送信を開 始します。
- 3. 「転送が完了しました。」と表示されたら 「OK」をクリックしウィンドウを閉じます。

Ni-Fi GO! Re	mote \ File Transfer					V 🕯 12.25
10 A						
Wi-R COL	Remote 🛞 Carnera					
	VID_20130604_122020.3gp					
	IMG_20130604_121836.jpg					
× 🔛	IMG_20130604_121939.jpg					
⊻ 🎬	IMG_20130604_122038.jpg					
			Sens	1	Select All	Clear All
8		5	Û	Ċ,		1



File Transferを使用してiOSデバイス上のファイルを送信する場合は、iOSの「設定」→「プライバ シー」→「写真」にアクセスし、画面内に表示されている「Wi-Fi GO! & NFC Remote」を「オン」に 変更してください。

### **Smart Sensor Control**

スマートデバイスのカメラやマイク機能を使用したり、ジャイロスコープを利用してアプリケーションを操作することができます。



Smart Sensor Control で使用できる機能は、お使いのコンピューターのオペレーティングシステムにより異なります。

### Windows<sup>®</sup> 8

Wi-Fi GO! / Remote GO! メインメニューから「Smart Sensor Control」を起動し、「カメラ」をクリックします。



カメラ機能はWindows<sup>®</sup> 7でも利用することができます。

Windows®8をご利用の場合、Smart Sensor Control でスマートデバイスのマイク機能を利用した音声チャットや録音機能を利用することができます。また、ジャイロスコープ機能を搭載したスマートデバイスでは、ジャイロスコープ対応アプリのリモートコントローラーとしても使用することができます。

これらの機能を使用するには、事前にスマートデバイスのWi-Fi GO! & NFC RemoteでSmart Sensor Control機能を「有効」に設定する必要があります。





- マイク機能の音質はWi-Fi 環境に依存します。
- ・ 音声コントロールコマンドの詳細は、Microsoft社のオフィシャルサイトをご覧ください。
   http://windows.microsoft.com/ja-jp/windows-8/using-speech-recognition

### Smart Sensor Contro | のアクションを設定する

ジェスチャーアクションを設定する

- 1. Wi-Fi GO! / Remote GO! メインメニューから「Smart Sensor Control」を起動し、「設定」を クリックします。
- 2. 「動作」タブで (↓ → ← の各プルダウンメニューからそれぞれアクションを選択します。
- 3. 設定したアクションを適用しプロファイルとして保存する場合は「適用&保存」を、設定した アクションを適用するだけの場合は「適用」をクリックします。



設定を変更するには、事前にスマートデバイスのWi-Fi GO! & NFC RemoteでSmart Sensor Control機能を「**有効**」に設定する必要があります。



近接アクションを設定する

- 1. 「接近」タブのプルダウンメニューから近接センサーを使用したアクションを選択します。
- 2. 設定したアクションを適用しプロファイルとして保存する場合は「適用&保存」を、設定した アクションを適用するだけの場合は「適用」をクリックします。



本機能では、スマートデバイスの近接センサーを使用します。近接センサーを持たないスマー トデバイスでは使用できません。



### Remote Keyboard & Mouse

スマートデバイスのタッチパネルを利用して、コンピューターのマウスやキーボード操作を行うことができます。

### Remote Keyboard & Mouseを使用する

スマートデバイスでWi-Fi GO! & NFC Remoteを起動して対象のコンピューターに接続し、 「Remote Keyboard & Mouse」を起動します。



### **Capture & Send**

コンピューターのスクリーンショットを撮影し、簡単に他のスマートデバイスへ送信することができます。

### Capture & Sendを使用する

手順

- 1. コンピューターのWi-Fi GO! メインメニューから「Capture & Send」を起動します。
- 2. キャプチャーを実行するためのホットキーとキャプチャー範囲を設定し「**適用**」をクリックします。



本機能を使用する前に、スマートデバイス上でCapture & Send機能が「有効」であることをご確認ください。



- ホットキーを使用して画面をキャプチャーします。正常に設定されている場合、自動的にキャプチャー画像がスマートデバイスへ送信されます。
- スマートデバイスで「Capture & Send」を起 動します。
- 5. 受信したスクリーンショットを確認するには 「起動」をタップしファイルを選択します。

Ni-F	GO! & NFC Remote \ Capture & Ser			
CB.				
	IMG_20130521_235525.jpg			
100	IMG_20130521_235625 (pg			
100	IMC_20130526_206037.jpg			
0				

# Ai Charger+

ASUS Ai Chager+は、ASMedia® USB 3.0 コントローラーでiPod/iPhone/iPadやBC 1.1対応デバイ スを標準のUSBデバイスと比較して約3倍の速度で充電することができます。

### Ai Charger+を起動する

Al Suite III のメインメニューバーを表示し、「Ai Charger+」をクリックします。



### Ai Charger+画面





- ・ BC1.1 規格の対応については、お使いのデバイスの製造元にご確認ください。
- ・ 実際の充電速度はデバイスのタイプや仕様などの条件により異なります。
- Ai Charger+の設定を変更した場合は、デバイスを正常に使用するためにUSBデバイスを 一度取り外した後、再度接続しなおしてください。
- Ai Charger+は、ハブ、延長ケーブル、汎用USBケーブルをサポートしていません。

# **Network iControl**

ASUS Network iControl は、ワンクリックの操作で現在のネットワーク状態を管理し、使用中のア プリケーションへ優先的にネットワーク帯域を割り当てます。

### Network iControlを起動する

Al Suite III のメインメニューバーを表示し、「Network IControl」をクリックします。

- 本機能を使用する前に、LANドライバーが正常にインストールされていることをご確認く ださい。
  - Network iControlは、オンボードLANコントローラーのみをサポートします。
  - Network iControl機能が無効の場合、クイック接続、EZ Profile、インフォメーション機能は 使用できません。

### Network iControlを使用する

### EZ Start画面



### Quick Connection画面

SUS Network	iControl					
	EZ Start	Quick Connection	EZ Profile	Info	Total Bandwidth (KBps)	
	No Delay 1	ICP			Profile Name: Auto	
					Now- 1 0.00 \1 0.00	
					jucheck.exe	
					googledrivesync.exe	
					iexplore.exe 0.00 \10.00	
				- All	WMPNetworkSvc	
				Network Setting	10.00 \10.00	
					SoftonicDownloader_fo	

### EZ Profile画面



# **EZ Update**

EZ Update は、あなたのシステム更新をサポートします。このユーティリティを使用することで、ご使用のマザーボードに対応した、ドライバー、ソフトウェア、UEFI BIOSの更新情報を確認し、簡単にアップデートすることができます。また、保存されたBIOSファイルを使用して、ファイルから直接UEFI BIOSを更新したり、起動画面を変更することも可能です。

### EZ Updateを起動する

Al Suite III のメインメニューバーを表示し、「EZ Update」をクリックします。

### EZ Updateを使用する





EZ Updateを使用するには、インターネット接続が必要です。

### UEFI BIOSを手動で更新する/起動ロゴを変更する



選択したBIOSファイルを使用してBIOSの更新を実行するには「BIOS Update」ボタンを、起動ロゴ を変更した後に更新を実行するには「MyLogo」ボタンをクリックします。 更新の準備完了後、「Flash」ボタンをクリックすることでUEFI BIOSの更新が開始されます。

# **System Information**

マザーボード、CPU、メモリーに関する情報を表示します。

### System Informationを起動する

Al Suite III のメインメニューバーを表示し、「System Information」をクリックします。

### MB

マザーボードのメーカーやモデル、UEFI BIOSのバージョンや作成日などの情報が表示されます。



### CPU

プロセッサーの製品名、パッケージタイプ、キャッシュなどの情報が表示されます。

/ISUS	System Information	n	•••• ? ×
		🕼 CPU 🤣 SPD	
Pro	cessor		
	Manufacturer Caption Name	Intel Intel64 Family 6 Model 60 Stepping 2 Genuine Intel(R) CPU 0000 @ 2.50GHz	
	Socket	SOCKET 1150	
	Family Model Stepping Ext. Family	6 C 2 6	
	Instructions	JC MMX, SSE, SSE2, SSE3, SSSE3, VT-x, SSE4.2, AES, AVX, EM64T, SSE4A	
Cac			
	L1 data L1 Inst. Level 2 Level 3	4 x 32 KB 4 x 32 KB 4 x 256 KB 1 x 6152 KB	
Cor	4	Threads 8	

### SPD

メモリースロットに取り付けられているモジュールのメーカー、容量、最大帯域幅などの情報が表 示されます。

2 U) 7 M	8 4	🗊 сри	ŝ	SPD			
DIMM		▼					
Memory	Information						
	Туре	DDR3					
	Module Size	2048 MB					
	MaxBandwidth	667 MHz					
	Manufacturer	Kingston					
	Part Number	9905403-171.A00LF					
	Serial Number	5E1E89EA					
	Week/Year	50 / 2010					
Timings	Table						
		JEDEC #1	JEDEC #2	JEDEC #3		XMP-1600	
	Frequency	457 MHz	533 MHz	609 MHz	685 MHz	800 MHz	
	CAS#Latency						
	RAS#to CAS						
	RAS#to Precharge						
	tRAS						
	Voltage	1.5V	1.5V	1.5V	1.5V	1.650V	

# システム要件

# Wi-Fi GO! / Remote GO!

システム要件	РС	スマートデバイス
OS	Windows° 7/Windows° 8	Android™OS 2.3 以降 iOS 5.0 以降
ユーティリティ	ASUS AI Suite III	ASUS Wi-Fi GO! & NFC Remote



「Wi-Fi GO! & NFC Remote」アプリケーションはApp Store、またはGoogle Playから無料でダウンロードいただけます。

# スマートデバイス対応解像度

Wi-Fi GO! & NFC Remoteは次の解像度をサポートしています。

画面タイプ	低密度	中密度	高密度	高密度
	120 ldpi	160 mdpi	240 hdpi	320 xhdpi
解像度	1024×600	WXGA (1280×800) 1024×768 1280×768	1536×1152 1920×1152 1920×1200	2048×1536 2560×1536 2560×1600

